

大森東地区管内人口		
人口	男	10,182人
	女	9,179人
	計	19,361人
世帯数	10,554世帯	
(令和4年12月1日現在)		

おもしろい地域情報



手をつなぐ5自治会

- 大森東自治会 (平林 敏夫 会長)
- 大森東四丁目自治会 (伊藤 音嗣 会長)
- 川端自治会 (平林 盛久 会長)
- 大森南自治会 (平林 茂 会長)
- 森ヶ崎自治会 (野口 多加志 会長)

発行：地域力推進大森東地区委員会 編集：地域情報紙「いつつのわ」編集委員会

【編集委員長】須山 芳明 (大森東四丁目自治会) 【副編集委員長】野口 弘子 (大森南自治会) / 安藤 澄枝 (森ヶ崎自治会)
 【編集委員】田中 文雄 (大森東自治会) / 野村 勝恵 (大森東自治会) / 伊藤 音嗣 (大森東四丁目自治会) / 鈴木 笑美 (川端自治会) / 福本 享子 (川端自治会) / 魚住 みさ子 (大森南自治会) / 佐藤 恵美子 (森ヶ崎自治会) 【事務局】宮崎 さくら (大森東特別出張所)

新年のごあいさつ

大森東地区自治会連合会

会長 平林 敏夫



あけまして
おめでとうご
ざいます。
皆様方にお
かれましては、

よき新春を迎えられたことと、謹
んでお慶び申し上げます。

昨年も、地域の皆様のご理解・
ご協力のもと地域活動再開に向け
て取り組んでまいりましたが、新
型コロナウイルス感染症の影響は
大きく、「いつつのわふれあい祭
り」や「大森東地区自治会連合会
合同防災訓練」等、連合会行事が
中止となりました。

そんな中、大森東地区が、大田
区と東邦大学の共同研究「人生100
年を見据えた健康寿命延伸プロ
ジェクト」のモデル地区に選定さ
れ、地域の健康意識を高めること
を目的とした各種事業に、大森東
地区自治会連合会が協力し実施し
てまいりました。

一つは、「いつつのわ！健康

ウォーキング&魅力再発見マッ
プ」の作成です。大森東地区自治
会連合会・地域力推進大森東地区
委員会が中心となり、東邦大学医
学部をはじめとする十二の部署及
び大森警察署等六つの関係機関に
ご協力をいただきました。五自治
会がそれぞれに考え抜いたこだわ
りの五コースは「潮見橋」がスター
ト・ゴールに設定され、また、地
域の見どころや歴史コラムを掲載
するなど、地域の魅力満載のマッ
プが出来上がりました。

二つ目は、十月三十日に実施さ
れた「大森東地区健康まつり」(区
主催)への協力です。自治会長を
はじめ十一名がガイド役となり、
大森東地区の歴史ガイドツアーを
行いました。「いつつのわ」と背
中に書かれた連合会お馴染みの黄
色いジャンパーを三年ぶりに着用
し、午前と午後、それぞれ約四〇
分間、計二十三名の参加者をご案
内。ウォーキングをしながらたっ
ぷりと歴史をお楽しみいただきま
した。

三つ目は、十月三十日から一か
月間開催された「大森東地区ウォー
クラリー」(区主催)への協力です。

皆さま、ご参加いただけましたで
しょうか。チェックポイントに
あった歴史クイズは、五自治会長
が考えたものです。イベント開始
前から楽しみにされていた方もい
らっしゃったようで、期間中は、
記念品の引換え場所となった大森
東特別出張所と地域包括支援セン
ター大森東の窓口が、完歩され
た方々の笑顔と達成感であふれて
いたと聞きしています。

少しずつではありますが区内全
域で事業が再開しつつあります。
コロナ禍においては感染症拡大防
止対策の徹底が欠かせませんが、
工夫を凝らしながら地域が元気に
なる事業を実施・再開していける
よう、引き続きご協力をお願いし
ます。

大森東地区自治会連合会並びに
地域の皆さまの
今年一年が、よ
り一層の飛躍の
年となりますよ
う心よりお祈り
申し上げます。
新年
のご挨拶とさせ
ていただきます。



いつつのわ通信

大森と浅草とのご縁

貴船神社宮司

萩原俊紹

当初のご創建は定かではありませんが、社伝に鎌倉時代文永三年（二六六年）には既にご奉斎されていたとあり、平安時代迄遡る事が出来ると思われまふ。

ご祭神は伊耶那岐命の御子高麗神たかのみのかみがお鎮まりになつて居られます。水を司る神様として農業・漁業他水利に深く関わり、早魃の時には全国の貴船神社に対して、六十回以上に亘り、朝廷から「雨乞い」をする様にとのお願いが寄せられております。

江戸時代より海苔養殖が大森より始まりましたが、これに伴い、たてかた祭・悪潮祓・海上安全・豊作等の神事が行われて参りました。真冬の海上での命がけの作業のため、時にはご社殿に夜を徹してお籠りをする等、大変熱心に厳肅に齋行されておりました。

五代将軍徳川綱吉の時代に生類憐みの令が発令され、浅草隅田川十六丁四方の漁業が禁止され、浅草隅田川で漁をしていた漁師が大森に移動してきたと言われ「三社権現の祭礼には必ず大森から船を出し、この船が浅草に到着しない時は祭が出来なかつたと云はれ……（大森区史）」とある様に、浅草と大森の両地はご縁が深かつ



「浅草三社様」役員の皆さま

たようです。時代の変遷とともに一度は途切れましたが、三社祭七百年祭に先立ち、五十四年ぶりの「舟渡御」神事の無事斎行を祈念して、平成二十三年三月二日に実行委員二十名余の方々が当社に昇殿参拝をされ、ご縁が復活されるに至りました。令和十年には浅草寺二四〇〇年を記念して「舟渡御」を斎行する事になり、当社にも是非参加して頂きたいとの依頼を頂いて居ります。出来ましたら、こちらで舟を仕立てて、隅田川を上り、舟渡御に参加させて頂ければ、素晴らしい事と思っております。

今年こそはコロナ禍を克服して、良き年になります様、衷心より念じて居ります。



ぜひ、初詣にお越しください

片づける人がいるんですよ！ 森ヶ崎自治会 匿名

日頃、自治会の活動などで、町内の清掃や公園の掃除など、町内の皆様にお役に立てればとボランティア活動を思っています。ゴミやペットの糞をそのまま捨てて行く人には必ず片づけている人がいるのを考えて欲しいと思います。



公園で遊んだ時に食べたお菓子やペットボトル、昼食に食べた後のお弁当容器やコーヒークップなどをそのまま捨てていってしまう事が度々あります。猫に餌をあげてその缶やパックを残している事もあります。自治会では毎週日曜日に公園のお掃除をして落葉や雑草取りなどもしています。花壇の手入れやお花も育てていますが、ゴミを投げ入れたり踏み入ったり、折ったりもしてとても残念です。町内の各家庭の前に置き去りにされた犬の糞も片付けている人がいられると思います。もちろんきちんと片づけられる飼い主も見かけますが、そのままで行ってしまう方もいるのが現実です。色々思いながら、どうしたら減るのかとイエローチョーク作戦を参考に公園で二ヶ月やりましたが、効果は得られず残念な事でした。散歩が面倒なので、近場の人目のない公園で済ませてしまおうかと思ってしまう。その様な事で、少しでも皆様の心に訴えられたらと思います。

散歩の楽しみ 大森東四丁目自治会 田辺 美江

先日届けられた「いつつのわ」第二七号に、健康ウォーキング&魅力再発見マップが完成して、大森東特別出張所で配布されることが載っていました。

私も時々昭和島の野球場やその前にある原っぱなどを歩き回り、家に帰り万歩計を見ると三千五百歩くらい歩いたことになっています。また、昭和島から新しく出来た貴船掘橋を渡り、大森ふるさとの浜辺公園を回り、大森海苔のふるさと館の脇を通り環七に出て美原通りに入り、するがや通りを経て家に帰ると、七千歩くらいになります。

美原通りは旧東海道で、通りの左右にある商店には江戸時代からつづいている和菓子屋さんや海苔屋さんなどがあり、平和島入口までつづいています。第一京浜にでると大森に向かい左側に磐井神社が見えてきます。磐井神社は、平安時代に編纂された延喜式に載っている神社で、歴史ある神社です。今は大きなマンションが建っていますが、かつて大森の山王地域は、空気が柔らかく、高台から見ると海の景色が良く、江戸時代から明治、大正時代に別荘地として発展してきました。（大田区立郷土博物館『馬込文士村』。古い神社仏閣や博物館、歴史ある建物などを見ながら歩くのもよいと思います。）

ただ、私のような主婦は散歩の時間が取れないので、買い物に出かける

時を利用して少し遠くの商店街に出かけるように心がけています。最近息子がコーヒーを焙煎してくれるお店を見つけてきました。往復三キロある道をコーヒー豆のために、歩いています。寒い日もありますが、天気の良い日は手足を動かし、地元にあるお店屋さんなどをチェックして歩くのも散歩の楽しみです。



健康ウォーキング

大森南自治会 平林 茂

大森東地区の五自治会では健康増進のために「いつのわー健康ウォーキング&魅力再発見マップ」を作成しました。

各自治会で工夫し、自治会内の名所旧跡や風光明媚な場所を巡る五つのコースを選定しました。どのコースもスタートとゴールは潮見橋ですので気軽に楽しめます。

大森南自治会では「花と緑の公園をめぐるコース」を考えました。潮見橋から呑川緑道を川下に向かいます。旧呑川を埋め立てた長い緑道で、桜の名所です。かつては海苔船が並んでいました。ガマが穂をつけています。夏にはハンゲシヨウの葉が半分白いです。その先の池はオタマジャクシやトンボで子供たちに人気です。緑地沿いには旧呑川のコンクリート堤防が延々と残っています。注意して見るとわかります。今年開園した「森ヶ崎緑華園」は、

四季を通じて花が咲き、バラ園もあります。「森ヶ崎交通公園」は子供たちに人気です。

大森寺には、森ヶ崎鉱泉の碑が建っています。かつて森ヶ崎の海岸は東京湾に面した景勝地で海水浴場や温泉街で賑わいました。

桜梅公園は和風の門をくぐると梅林があり築山があります。白いオシマザクラもきれいです。うねるような奇妙な形のへいはスペイン、バルセロナのガウディが設計したグエル公園のようです。

地域の氏神である浦守稻荷神社には赤い鳥居が並んでいます。白蛇を祀る社もあり多くの参拝者が詰めかけました。

再び呑川緑道に入ります。藤棚があり、春には甘い香りが漂いベンチで憩う人が多いです。ゴールの潮見橋はもうそこです。

いつもは通らない道にも魅力が隠れています。いろいろな道を楽しんで歩いてください。



健康は歩くことが大事

川端自治会 平林 盛久

令和四年二月、大森東地区が「人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクト」のモデル地区に選定されたと聞きました。何をしたら地域の方々に健康意識を高めていただくことができるかと自治会長会議で検討したと

ころ、誰もが手軽に取り組むことのできる「ウォーキング」に声があがり、「いつのわー健康ウォーキング&魅力再発見マップ」を作成することとなりました。約七か月に渡り地域力推進大森東地区委員やたくさんの方々の専門家によるご協力をいただき、まち歩きによる検証も経て、ついに完成しました。

私は昔から山登りが好きで、富士山には二回登ったことがあります。御嶽山には、毎年夏山・秋山シーズンに頂上まで登っております。夏山へ登った時は、たまたまライチョウの親子に遭遇してもラッキーでした。十月の登山では、頂上で雪に降水もあり、とても寒かったことを覚えています。

平成二十一年に自治会長を務めることとなった際、何が健康に良いかと考えた結果、「歩く」ということが良いのではないかと、また皆さんと一緒に歩けば親睦やきずながつくれるのではないかと思ひ、「川端歩こう会」を立ち上げました。まずは近場から始めようと、旧呑川緑地から大森海苔のふるさと館まで歩きました。それからは、毎回二十名を超える仲間と一緒に鷹取山、三溪園、横須賀大楠山、高尾山、大山、北鎌倉から鎌倉八幡宮まで、どんどん足を延ばしていきました。

大山登山は、昔から



大森ふるさとの浜辺公園にて

「大山詣」というのがあります。ご存じでしょうか。漁師や漁河岸関係の方々が講社をつくり、夏になると先達さんと一緒に行ったものです。大森には、浜端、浦守、メンダ九丁目、堀之内に講社がありました。登山の帰りに下山祝いとして、宿坊で豆腐料理に舌つみしたものです。

また、大山詣と言えば、三遊亭圓生師匠の落語に、「大山詣」の演目があります。大森南図書館にカセットテープがありますので、皆さまも借りてぜひ聞いてみてください。(メンダ九丁目の「メンダ」について。当地は大雨が降ると水が引かず、作物が育ちにくい土地でした。「免税を逃れた田んぼ」だったことからメンダ(免田)と呼ばれていたようです。)



大森 海苔のふるさと館にて

地域と区の取り組み

18色の緑づくり

大田区では、潤いややすらぎのあるまちなみを創ることや、地域の方々が交流する機会の一つとするために、十八特別出張所の地区ごとに「地域の花」を選定して地域の皆さんに育てていただく「18色の緑づくり」事業を実施しています。

大森東地区の花は、春は「ペチュニア」、秋は「キンセンカ」です。十月下旬、「キンセンカ」を植え付けていただき、地域を花でいっぱいにして

進めていきます。

今後も花を育てる活動を通じ、人と人とのつながりを大切にす

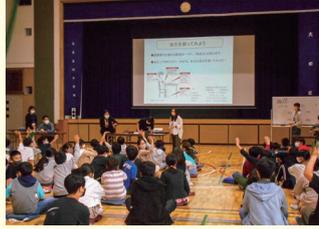


大田区 × 東邦大学 共同研究

区内児童に出前授業を実施

～めざせ100歳！～

人生100年を見据えた健康寿命延伸プロジェクトの一環として、大森第四小・中富小の六年生に東邦大学医学部衛生学教室と大田区健康政策部・保健所による出前授業



を行いました。「病気の予防と私たちの生活」をテーマに、血管がさまざまな生活習慣病に関連していることや、運動や食事と

いった生活習慣に今から気をつけることが病気の予防につながることを学びました。授業では、地区に縁の深い海苔の栄養クイズをまじえながら、朝ごはんをしっかりと食べることが大事であることもお話ししました。全校児童に、はねびよんオリジナルパッケージの海苔をプレゼントし、給食では海苔を使ったメニューを取り入れ、海苔を通じて健康のことを考える機会となりました。



あなたのまちの自治会長がご案内！

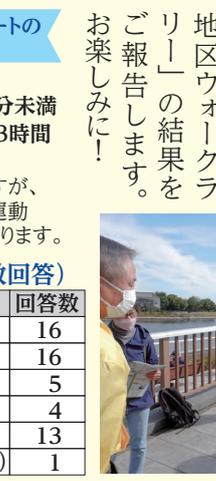
「大森東の歴史ガイドツアー＆健康ウォーク」を実施しました！

十月三十日、大森第四小学校で実施された区主催の「大森東地区健康まつり」に、大森東地区自治会連合会が協力し歴史ガイドツアーを実施しました。この日のために、会長方を始めとする十一名のガイド役がコースを検討し、下見で安全性を確かめ、準備万端で臨みました。当日は午前・午後あわせて二十三名の方が参加されました。晴れて温かい



陽気で、絶好のウォーキング日和でした。「一体地域の歴史を感じられてとても充実していました」、「今後も継続してほしい」といった嬉しいお声をたくさんいただきました。

次号のいつつのわ情報紙(四月発行)では、十月三十日から一か月間で実施した「大森東地区ウォークラリー」の結果をご報告します。お楽しみに！



ガイドツアーアンケート結果

ガイドツアー参加者の皆様にご協力をいただきました。

Q1.参加者の年齢

10代	4%
20代	9%
30代	4%
40代	13%
50代	9%
60代	9%
70代以上	52%

Q2.イベントを知ったきっかけ

チラシ	8%
掲示板	42%
回覧板	21%
家族・知人の紹介	29%
その他	0%

Q3.1日の運動時間

まったくしない	0%
30分未満	9%
30分～1時間	48%
2～3時間	39%
4時間以上	4%

Q4.印象に残った点(複数回答)

内容	回答数
説明がわかりやすかった	16
地域の魅力がわかった	16
イベントがスムーズだった	5
景品が良かった	4
良い運動になった	13
その他(とても勉強になった)	1

参加者の約5割が70歳以上でした。「掲示板を見て気になったので」という、問い合わせを多くいただきました。

受賞おめでとうございます

- 【東京都功労者表彰】
平林 盛久(川端自治会会長)
- 【東京都知事感謝状(統計功労)】
田中 和恵(大森南自治会)
- 【日本赤十字社金色有功章】
小林 セツ子(森ヶ崎自治会)
(敬称略)

地域の行事

- ★貴船神社
・節分祭 未定
・稲荷祭 未定
- ★浦守稲荷神社
・節分祭 未定
・初午 二月五日(日)
・青年会初午祭 中止

一月の区民ギャラリー(大森東特別出張所)では、おた大使直伝!母国のおすすめレシピを展示・配布しています。ぜひお立ち寄り下さい。

編集後記

新年明けまして、おめでとございます。今年も地域情報紙として、楽しく明るい話題や、ホットな情報、地域の歴史、文化などを取材し、皆様へお届けしたく、「いつのわ」編集委員一同はりきってまいります。

是非、皆様からのご投稿、ご意見、また、身近な出来事などの情報を、お寄せ下さいますよう、お待ちしております。

皆様には今年が良い一年でありますようご祈念申し上げます。

